

水基巡り

1 活動の目的、効果

(1) 体験活動上の効果

阿蘇の自然に親しむ 集団行動、規律 課題克服、達成感 仲間づくり、協調性
阿蘇の文化に親しむ

(2) ESD の課題解決に必要な7つの能力・態度

つながりを尊重する態度

人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度

2 活動の詳細

<p>概要 (セールスポイント)</p>	<p>阿蘇神社周辺は豊富な湧き水がたくさんあり、この地方では昔から「水基」と呼ばれ人々の生活に欠かせないものでした。「水基巡り」は、そんな阿蘇の豊かな水源を巡る活動で、以下の3種類があります。 ・ウォークラリー ・24マスビンゴ ・16マスビンゴ いずれも、地図をヒントにポイントへ移動し、その場所で問題に答えながらゴールやビンゴを目指す活動です。</p>				
<p>諸条件</p>	<p>実施形態</p>	<p>指導必須 活動の事前指導に入る。</p>		<p>提出書類</p>	<p>なし</p>
	<p>必要経費</p>	<p>なし</p>		<p>所要時間</p>	<p>・ウォークラリー：4時間(活動3 移動含) ・24マス：5時間(活動2+移動2) ・16マス：4時間(活動1+移動2)</p>
	<p>活動場所</p>	<p>阿蘇神社周辺</p>		<p>対象・人数</p>	<p>園児～大人 ファミリーも可</p>
	<p>事前下見</p>	<p>推奨</p>	<p>実施時期</p>	<p>通年</p>	<p>天候</p>
<p>準備するもの</p>	<p>青少年交流の家で貸し出し可能な物 (ウォークラリー、24マスビンゴ、16マスビンゴ) ・ボード ・無線機 ・雷探知機 等</p>			<p>団体に準備する物 【参加者】・マップ&解答用紙・水筒・帽子・雨合羽 ・筆記用具(各班に1つ)・タオル・ちり紙 【指導者】・救急用品・携帯電話・笛 等 阿蘇神社でバス・緊急車両駐車、昼食等予定の団体は、事前に交流の家へお知らせください。 駐車料金 普通車 1時間 100円(30分無料) バス 3時間 1,000円</p>	
<p>役割分担</p>	<p>交流の家職員が行うこと</p>			<p>団体引率者が行うこと</p>	
	<p>ルール説明、安全指導を行う 道具の受け取り、最終チェック</p>			<p>ルール説明、安全指導を受ける その他詳細について指示を出す。 (移動)活動(移動) 集計、結果発表、後片付け、振り返り 使用した道具の返却</p>	

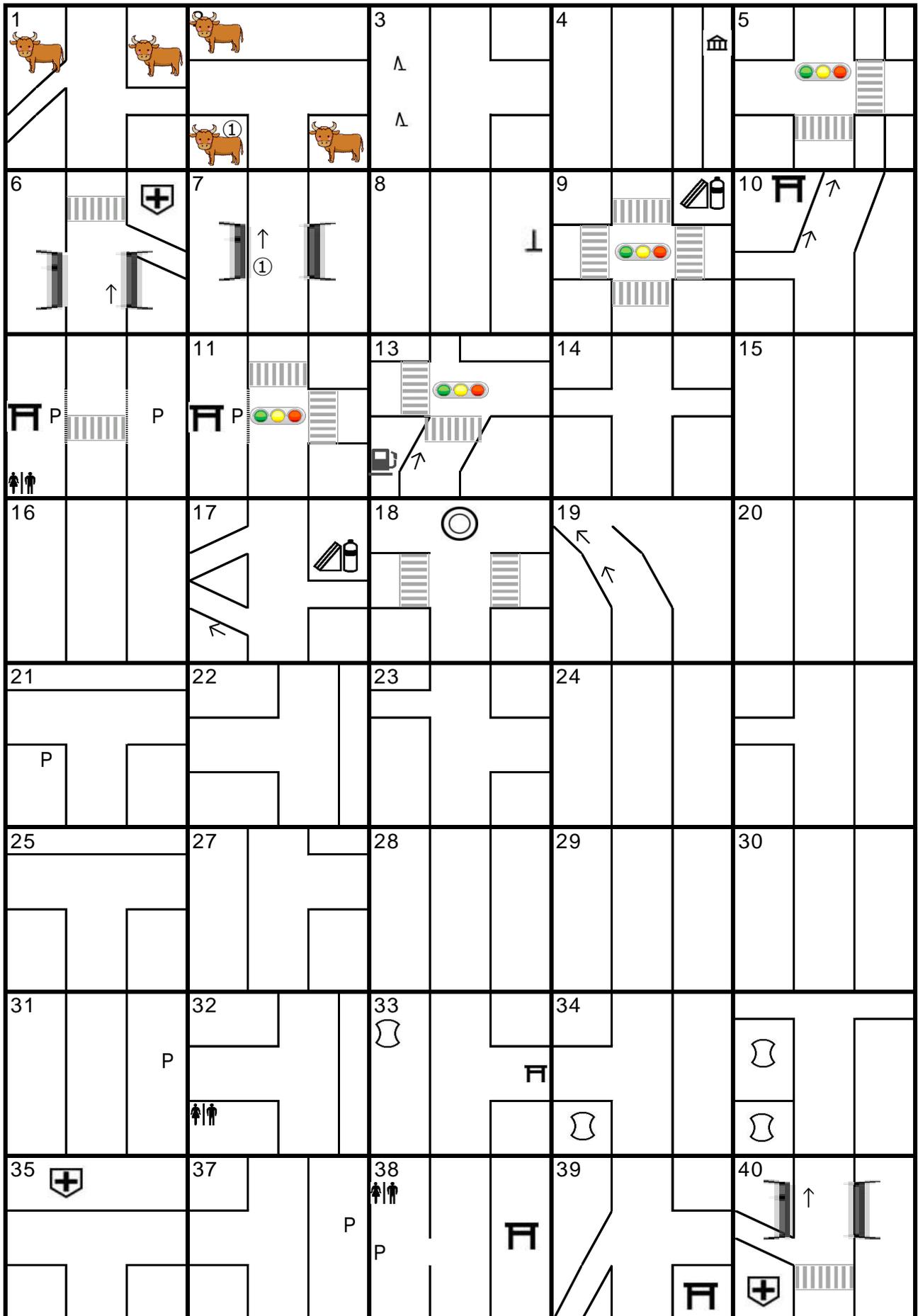
3 活動のふりかえりのポイント

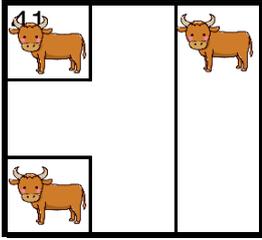
「視点」：世界の中で水道水が飲める国や地域について知り、日本(特に阿蘇)の水の豊かさについて知る。

「発問例」：日本(特に阿蘇)の水が豊かな理由について考えてみよう。

4 SDGsで目指す姿

		<p>6.6 2030年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼などの水に関連する生態系の保護・回復を行う。</p> <p>きれいな水を守るために、自分でできることを考え行動しようとする姿。</p>
--	---	---





2	この周辺は、〇〇牧野の土地です。	牧野
3	この辺りには の林があります。	
4	「織田瓜」何と読みますか。	
4	「夢観音」の顔をスケッチしましょう。	
4	この通りは〇〇〇通りと呼ばれます。	通り
5	右側を流れる川は〇〇川です。 もう少し進むと答えが分かります。	川
7	この橋は〇〇橋です。	橋
7	この橋の下を流れる川は〇〇川です。	川
8	鳥居の先にあるのは、 家の墓地です。	家の墓地
11	ここにあるポストは〇〇〇のポストです。	のポスト
11	ここにある水車をスケッチしましょう。	川

13	ここから、様々な水基をめぐるります。気になった水基の水を飲んで、その味を5・7・5の17音で表現しましょう。	
	水基A	水基B
	Aの味(5・7・5)	Bの味(5・7・5)
		Cの味(5・7・5)
14	この水基は○○○の水です。	の水
15	ここの水基の中で、もっとも初期の形を残しているこの水基は、管理人の名前から取って○○泉です。	泉
16	この水基は 水です。	水
19	この神社は○○神社です。	神社
20	この水基は、○○の泉です。	の泉
22	「阿蘇の白雪」が有名なお菓子屋さんになんで、この水基は の水です。	の水
23	このあたりではまだ水基という形をとっていないころから、ゆきおさんが手作りで作り上げたこの水基は の泉です。	の泉
24	この水基は、○○○の水です。	の水
25	この水基は、○○泉です。	泉
27	門前町の入り口にあたるこの水基は、道案内の神様にちなんで 大臣です。	大臣
28	お茶屋さんの前にあるこの水基は の泉です。	の泉
28	の泉の音を目を閉じて聞くと、どんなイメージが思い浮かびますか？	
28	酒屋さんの前にあるこの水基は の水です。	の水
29	かつてある男が、この水のおいしさに感動し、この場所に和菓子屋を開きました。その水基は 水です。	水
29	この水基は 湧水です。	湧水
30	ここにある木は、○○○○○○○です。	
30	この文房具屋さんは創業○○○年です。	年

30	この水基は 水です。	水
30	文房具屋の前にある水基はかつて有名な〇〇が訪れたことから〇〇の水です。	の水
31	ここには〇〇の石があります。	の石
32	この水基は の泉です。	の泉
32	漬物屋の前には、〇〇〇〇の泉という水基があります。	の泉
33	の先へ進むと〇〇神社（〇〇社）があります。	神社
33	熊本銀行の前には〇〇の泉があります。	の泉
35	肥後銀剛公前には〇〇の水があります。	の水
36	のポイントには〇〇松があります。	松
37	水基の水は〇〇〇〇〇に降った雨が、地下水となり、湧き水となって出てきたものです。	
37	時計屋の前にある、この水基は の雫です。	の雫
38	阿蘇神社の参道にある水基は、その名のとおり の泉です。	の泉
39	一般的には参道の進んだ先に神社がありますが、阿蘇神社はつくりが異なります。それでは、阿蘇神社の参道をずっと道なりに進むとその先に何があるのでしょうか。交流の家に戻りながら考えてみましょう。	
40	このあたりから、天気良ければ根子岳と高岳がよく見えます。阿蘇五岳の中でも根子岳は他の山に比べて頂上付近がごつごつしているのですが、なぜでしょう。	
41	お疲れ様でした。阿蘇神社から交流の家まで4.1kmの行程ですが、どのくらいの高さ登ったことになるでしょう。	m

【解答】

2	この周辺は、〇〇牧野の土地です。	小堀牧野
3	この辺りには の林があります。	杉
4	「織田瓜」何と読みますか。	おだか
4	「夢観音」の顔をスケッチしましょう。	
4	この通りは〇〇〇通りと呼ばれます。	仙酔峡通り
5	右側を流れる川は〇〇川です。 もう少し進むと答えが分かります。	尻無川
7	この橋は〇〇橋です。	古神(こがみ)橋
7	この橋の下を流れる川は〇〇川です。	東岳川
8	鳥居の先にあるのは、 家の墓地です。	阿蘇家の墓地
11	ここにあるポストは〇〇〇のポストです。	日本一のポスト
11	ここにある水車をスケッチしましょう。	

13	ここから、様々な水基をめぐるります。気になった水基の水を飲んで、その味を5・7・5の17音で表現しましょう。	
水基A	水基B	水基C
Aの味(5・7・5) (引率者判断)	Bの味(5・7・5) (引率者判断)	Cの味(5・7・5) (引率者判断)
14	この水基は○○○の水です。	縁結びの水
15	ここの水基の中で、もっとも初期の形を残しているこの水基は、管理人の名前から取って○○泉です。	永寿泉
16	この水基は 水です。	夢水
19	この神社は○○神社です。	風宮神社
20	この水基は、○○の泉です。	風宮の泉
22	「阿蘇の白雪」が有名なお菓子屋さんになんで、この水基は の水です。	白雪の水
23	このあたりではまだ水基という形をとっていないころから、ゆきおさんが手作りで作り上げたこの水基は の泉です。	幸の泉
24	この水基は、○○○の水です。	よろずの水
25	この水基は、○○泉です。	薫和泉
27	門前町の入り口に当たるこの水基は、道案内の神様にちなんで 大臣です。	猿田彦大神
28	お茶屋さんの前にあるこの水基は の泉です。	妙音の泉
28	の泉の音を目を閉じて聞くと、どんなイメージが思い浮かびますか？	イメージが書けていれば正解
28	酒屋さんの前にあるこの水基は の水です。	酒杜の水
29	かつてある男が、この水のおいしさに感動し、この場所に和菓子屋を開きました。その水基は 水です。	菓恋水
29	この水基は 湧水です。	仲町湧水
30	ここにある木は、○○○○○○○○です。	吉野シロヤマ桜
30	この文房具屋さんは創業○○○年です。	大正2年

30	この水基は 水です。	欣命水
30	文房具屋の前にある水基はかつて有名な〇〇が訪れたことから〇〇の水です。	文豪の水
31	ここには〇〇の石があります。	幸せの石
32	この水基は の泉です。	的場の泉
32	漬物屋の前には、〇〇〇〇の泉という水基があります。	やすらぎの泉
33	の先へ進むと〇〇神社（〇〇社）があります。	矢村神社
33	熊本銀行の前には〇〇の泉があります。	金脈の泉
35	肥後銀剛公前には〇〇の水があります。	金運の水
36	のポイントには〇〇松があります。	五葉松
37	水基の水は〇〇〇〇〇に降った雨が、地下水となり、湧き水となって出てきたものです。	火口群
37	時計屋の前にある、この水基は の雫です。	竹沢の雫
38	阿蘇神社の参道にある水基は、その名のとおり の泉です。	神の泉
39	一般的には参道の進んだ先に神社がありますが、阿蘇神社はつくりが異なります。それでは、阿蘇神社の参道をずっと道なりに進むとその先に何があるのでしょうか。交流の家に戻りながら考えてみましょう。	高岳（阿蘇山）
40	このあたりから、天気の良いければ根子岳と高岳がよく見えます。阿蘇五岳の中でも根子岳は他の山に比べて頂上付近がごつごつしているのですが、なぜでしょう。	五岳の中で最も古いため
41	お疲れ様でした。阿蘇神社から交流の家まで4.1kmの行程ですが、どのくらいの高さ登ったことになるでしょう。	約100m